

研究課題名	副腎疾患のバイオマーカーの検索
研究期間	2026年 6月 11日 ~ 2035年 3月 31日
研究の対象	2007年 12月~ 2026年 3月の間に広島大学病院内分泌・糖尿病内科で副腎疾患(副腎腫瘍や過形成)の診断・治療を受けられた成人の患者さん。
研究の目的・方法	研究目的：副腎腫瘍の発生や進展に関わる遺伝子変異を調べ、その変異の有無による腫瘍の性質を明らかにすることです 研究の方法：研究対象者の診療録(カルテ)内にあるデータを使用して、統計学的解析を実施します。一般的な検査のために採取した血液の残余分や、副腎腫瘍を摘出した場合の組織検体の一部を使用して、広島大学または業務委託先で解析を実施します
研究に用いる試料・情報の種類	情報：性別、年齢、最終診断、身長、体重、併存疾患、投薬内容及び期間、身体所見、血液尿検査、機能検査、生理検査、画像所見、病理所見 試料：血液、手術の際に切除した残余(腫瘍) 試料・情報の管理責任者：広島大学病院内分泌・糖尿病内科 馬場隆太
利用または提供を開始する予定日	2026年6月11日(実施許可日以降)
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	・本研究に関わる解析は外部機関(北海道システムサイエンス株式会社、タカラバイオ、HLA研究所、あすか製薬メディカル)に委託するため、対象者を識別できないように個人情報を加工した上で、パスワード設定したエクセルデータをメールで送付します。 血液・尿検体やサンプルから抽出したDNAは郵送で送付します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院 内分泌・糖尿病内科 助教 馬場隆太 研究機関の長 広島大学理事 田中純子 業務委託先 北海道システムサイエンス株式会社 タカラバイオ HLA研究所 あすか製薬メディカル
その他	この研究で用いる試料・情報は、将来計画する別の研究に使用す

	<p>る可能性があります。その場合は、別途倫理審査委員会で承認後、研究機関の長の許可を得てから使用します。</p> <p>その際は広島大学のHP（人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開）https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspxにて開示し、データ使用の拒否権を行使できるようにします。</p>
<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 内分泌・糖尿病内科 担当者：助教 馬場隆太 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5198</p>